

広報 ひこね

2003

5/1



犬上川で泳ぐこいたち（高宮町）



西川さんと曳山「蓬莱山」

表紙では、「住みたい 住み続けたいまち」彦根の表情を写真で紹介しています。写真をお持ちでない場合は、**市**情報政策課広報係で撮影します。☎22-1411（内線431）へ気軽に連絡してください。

こういった取り組みを通して、今後も地域の伝統と文化を、おともこどもも一緒になって大切に守っていきたいと思っています。

おかげで毎年たくさんの手作りの鯉のぼりが、犬上川の空をいきいきと泳ぐ姿を見ることができます。

高宮町では毎年この時期になると無賃橋付近の犬上川に、たくさん鯉のぼりを渡します。この鯉のぼりは、毎年5月に開催で、今年で17回目の「こどもまつり」の中で、子どもによる曳山「蓬莱山」の巡行と並んで、春の高宮町の新しい風物詩となっています。当初は町内各家庭から譲り受けた鯉のぼりを利用していましたが、数もあまり多くはありませんでしたが、最近では地域の幼稚園、保育園、さらには小学校の卒園（卒業）生に記念製作を依頼しています。おかげで毎年たくさんの手作りの鯉のぼりが、犬上川の空をいきいきと泳ぐ姿を見ることができます。

西川 淳仁さん（高宮町）

表紙のことば